

## ●各部の名称

この度はCRESTスピニングリールをお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。このリールを正しくご使用頂くために、ご使用前にこの説明書をよくお読みください。また、リール同様この説明書も大切に保管して頂きますようお願い申し上げます。

●糸止め  
※糸がかけられる場合は、糸を爪先でつかせて糸を動かしてください。



# CREST

## 取扱説明書

## ●安全上のご注意

### ⚠ 注意

- ① キャスティング時には必ずストッパーをONにしてください。OFFのままキャスティングすると、ハンドルやローターが高速回転し、手にあたりけがをする恐れがあります。
- ② 回転しているとき、回転部に触れないでください。けがをする恐れがあります。
- ③ 糸が勢いよく出ている時は、糸をつかまないでください。糸で指を切ることがあります。
- ④ 幼児の手の届く所には置かないでください。予期せぬ事故やけがにつながる恐れがあります。
- ⑤ キャスティング時にベールを起こすのを忘れたり、ハンドルがベールの返りやすい位置にならないようにしてください。仕掛けが出て行かず、けがをする恐れがあります。
- ⑥ インフィニットアンチリバース機能を持つリールでは、ワンウェイクラッチ部に注油しないでください。ハンドルやローターが逆転し手に当たりけがをする恐れがあります。
- ⑦ ドラグ付リールで、遠投する際には、ドラグが滑ると糸で指を傷つける恐れがあります。必ずドラグをよく締め付けてから投げるようにしてください。

## ●ご使用上の注意

### ⚠ 注意

- ① 根掛かりした時は、竿をあおらず糸を手にとって切るようにしてください。竿をあおると、竿折れの原因になります。(その際は、手袋やタオルで手を保護してください。)
- ② 投げ釣りなどで、竿を砂浜に立てるとき、石突きを強く打ち込まないでください。ショックでリールの脚が折れる恐れがあります。
- ③ リールを長時間収納するときは、水分を完全に切り、なるべく通風性のよい場所に保管してください。
- ④ 落下などの強いショックがかかると、破損する場合がありますので、取り扱いにはご注意ください。
- ⑤ ドラグ付リールは、釣行後にドラグを緩めて保管してください。ドラグをキツく締めたまま保管すると、ドラグワッシャーが潰れ、ドラグ性能が低下します。
- ⑥ 使用糸の径の大小、糸巻き時の釣力の変化、作動クリアランスなどにより、表示巻き糸量、糸巻き状態に差異が生じることがあります。
- ⑦ リールを釣り以外の目的で使用しないでください。リールの故障やけがの原因になります。
- ⑧ リールの回転部にはグリスや油が付いていますので、服を汚さないように注意してください。

ワンタッチ式ハンドル  
(2000,2500,3000,3500,4000)

ストッパー  
レバー

T型ウレタンノブ  
(2500,2508,3000)

I型ウレタンノブ  
(2000,2004,2506)

ローター

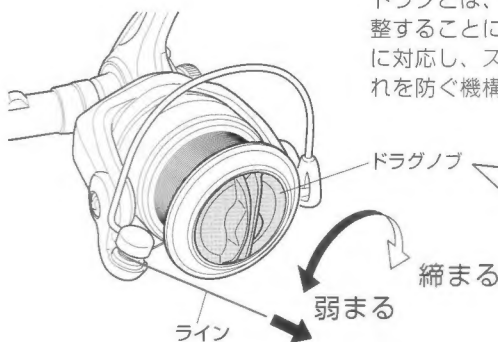
ラインローラー

パワーノブ  
(3500,4000)

## ●操作方法

### ●ドラグ調整

ドラグとは、ドラグの締め付けを調整することにより、魚の急激な引きに対応し、スプールが空転して糸切れを防ぐ機構です。



※ドラグノブは右に回すと強く締め、左に回すと弱くなります。

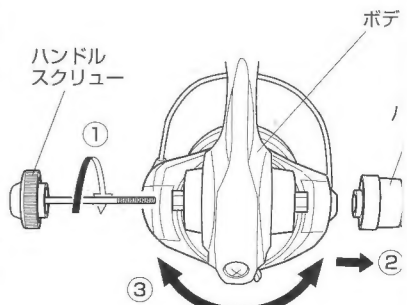
※リールをロッドにセットし、ラインをロッドのガイドに通してから調整してください。ストッパーONの状態、手で糸を引き出しながら、ドラグの締め付けを調節します。通常は糸が切れる寸前にスプールが空転するよう調節します。

※遠投する際には、ドラグが滑ると糸で指を傷つける恐れがあります。必ずドラグをよく締め付けてから投げるようにしてください。

### ●ハンドル左右切換方法

ハンドルを左手巻きにセットする場合

- ① ハンドルスクリーを左(逆時計方向)に回し外します。  
※ハンドルスクリーウの裏側にワッシャー等の部品が入っています。脱落に注意してください。
- ② ハンドルを抜き取ります。
- ③ ハンドルとハンドルスクリーウを入れ替え、ハンドルをボディ左側へ差し込み、反対側からハンドルスクリーウで一杯に締め付けます。

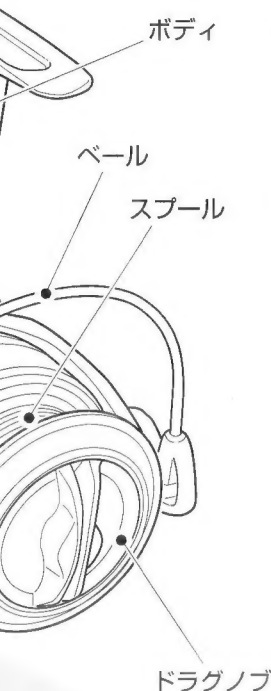
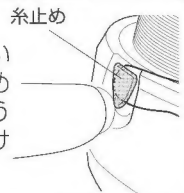


## ●仕様一覧表

製品名		CREST			
品番		2000	2004	2500	2506
ギヤー比		4.7 : 1	4.7 : 1	4.7 : 1	4.7 : 1
巻取り長さ(cm) (ハンドル1回転当たり)		62	62	70	70
標準自重(g)		270	255	305	300
最大ドラッグ力(kg)		2	2	4	4
ハンドルノブ		I型ウレタン	I型ウレタン	T型ウレタン	I型ウレタン
標準巻糸量	ナイロンライン lb.(号数/DIAmm) m	6lb.(1.5号/0.20mm) 190m	3lb.(0.14mm) 140m	8lb.(2号/0.23mm) 200m	4lb.(0.16mm) 170m
	または lb.(DIAmm) m	8lb.(2号/0.23mm) 150m	4lb.(0.16mm) 100m	12lb.(3号/0.28mm) 150m	5lb.(0.18mm) 140m
	PEライン	0.8号 230m	0.3号 150m	1号 280m	0.6号 180m
	号/m	1号 200m	0.4号 120m	1.5号 200m	0.8号 140m
ベアリング入数 (個)	ボール ローラー	5 1	5 1	5 1	5 1

製品名		CREST			
品番		2508	3000	3500	4000
ギヤー比		4.7 : 1	4.7 : 1	4.9 : 1	4.9 : 1
巻取り長さ(cm) (ハンドル1回転当たり)		70	79	83	86
標準自重(g)		300	330	405	405
最大ドラッグ力(kg)		4	6	6	6
ハンドルノブ		T型ウレタン	T型ウレタン	パワーノブ	パワーノブ
標準巻糸量	ナイロンライン lb.(号数/DIAmm) m	6lb.(0.20mm) 190m	12lb.(3号/0.28mm) 200m	16lb.(4号/0.33mm) 200m	16lb.(4号/0.33mm) 250m
	または lb.(DIAmm) m	8lb.(0.23mm) 150m	16lb.(4号/0.33mm) 150m	20lb.(5号/0.37mm) 150m	20lb.(5号/0.37mm) 200m
	PEライン	0.8号 230m	1.2号 350m	1.5号 350m	2.5号 300m
	号/m	1号 200m	2号 250m	2号 300m	3号 250m
ベアリング入数 (個)	ボール ローラー	5 1	5 1	5 1	5 1

※改良のため、仕様は予告なく変更する場合があります。  
※ナイロン糸は同mポンド、同一号数の場合でも各社製品により糸径が違い、表示巻糸量どおりに巻けない場合もございます。巻糸量はライン直径(DIA.)を基本にしてください。

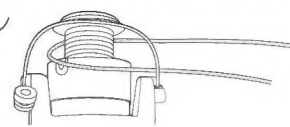


## ●リールにラインを巻く方法

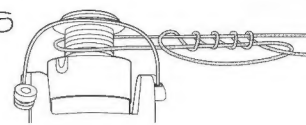
6P0210010

- ・まず最初にベールを起してください。
- ・ラインを結び前に結び目を少し濡らしてください。

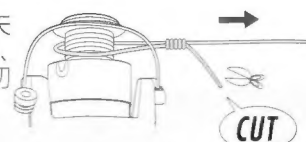
### 1 スプールにラインを通します。



### 2 ラインを図のように結びます。

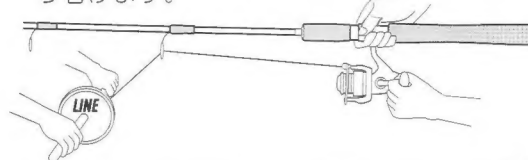


### 3 結んだラインを矢印の方へ引張り、余ったラインを切ります。

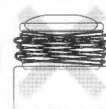


※締め込んだ結び目が動かないようにしてください。  
※結び目が緩い状態で巻かれてしまうと実釣時空回りしてしまい、糸を巻けなくなります。

### 4 スプール中央に細い棒などを刺し、強めに抑えて巻きます。この際、リールとスピールの間に濡れた布などで押さえるときっちり巻けます。



悪い例



良い例



※糸絡みの原因となりますので、強めにきちっと巻いてください。

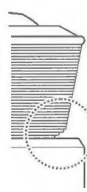
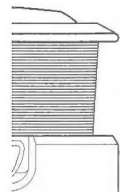
## ●スプール糸巻状態調整ワッシャー

・糸を巻くときの張力、使用糸の径のバラツキなどの条件の違いにより標準的な糸巻状態に対して微妙な変化が生ずることがあります。その際は下記のように調整してください。

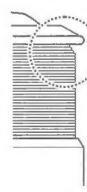
### <標準の巻糸状態>

### <前巻きの場合>

### <後巻きの場合>



・スプールとメインシャフトの間に、付属のスプールワッシャーを適当に追加して調整します。



・スプールワッシャーを抜き取って調整します。

### ■PEライン使用時のご注意

本機種はABSスプールなど機構的にバックラッシュを防ぐ工夫をしていますが、PEライン使用時には、よりバックラッシュを防ぐため以下の2点をおすすめします。

1.糸巻量を若干減らす。

2.調整ワッシャーを抜いて前巻き気味の調整とする。

※スプールワッシャーを抜き取る際、最低1枚はワッシャーを入れておいてください。

## ●ストッパーレバー

### ONの状態

・逆転止めがかかり、ハンドルは正転方向にしか回りません。



- 通常の巻き取り
- ドラッグでのやり取り
- キャスト時

### OFFの状態

・逆転止めが解除され、ハンドルは正転逆転両方向に回ります。



- ハンドル逆転による糸の送り出しが可能

## ●お手入れ方法・保管方法について

- 1 ご使用後は必ず外部の汚れや塩分を、真水もしくは温湯をひたした柔らかい布で拭き取り、リールシートから取り外した状態で風通しのよい所で乾燥させてください。
- 2 濡れた状態で保管しないようにご注意ください。例えば濡れたリール袋や竿ケース等に入れたまま保管する等はおやめください。
- 3 ハンドルノブ、ベールなどの各作動部には、釣行後の注油をおすすめします。(左図を参照ください。)
- 4 注油の際には、ダイワリールガードグリス・リールガードオイルのご使用をおすすめいたします。その他市販の防錆潤滑剤の使用は、結果的にボールベアリング、ギヤー等の耐久性を損なう恐れがございますのでおやめください。
- 5 ギヤー部などリールを分解してのお手入れは、内部構造が複雑なため、性能を損なう可能性があります。おやめください。
- 6 リールを未永く快適にご使用になるためにも、年に一度程度はオーバーホールに出されることをおすすめいたします。(有料)

## ●アフターサービスについて

本製品は当社の厳重な検査を経て出荷されたものですが、万一、故障が生じ修理が必要な場合、あるいは部品御注文の際はご購入の販売店、または下記のお客様センターまでお問い合わせください。なお、修理品は部品代のほか手数料をいただきますのでご了承ください。

お客様センター(無料) 携帯電話からもご利用できます

TEL 0120-506-204 【受付時間】9:00~17:00  
(土・日・祝祭日は除く)

ホームページ上からも確認、お問い合わせできます

www.daiwa.globeride.co.jp/

グローブライド株式会社

〒203-8511 東京都東久留米市河沢3-14-16

### CREST 2000

No.	部 品 名	No.	部 品 名	No.	部 品 名	No.	部 品 名	No.	部 品 名	No.	部 品 名	No.	部 品 名
1	ホﾞディAS	10	ﾌﾞﾚｰﾄ	19	ﾘﾝｸﾞ	28	ｷｬｯﾌﾟ ﾔﾄ	37	ｼｬﾌﾄ	48	ﾋﾔｱﾀﾏﾀｯﾁ" ﾈｼﾞ	57	ｽｸﾘｭｰAS
2	ｶﾑ	11	ﾋﾔｱﾀﾏﾀｯﾁ" ﾈｼﾞ	20	ｳｯｼﾔｰ	29	ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	38	ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	49	ｳｯｼﾔｰ	58	ｽﾌﾟｰﾙAS
3	ﾘﾊﾞｰ	12	ｸﾗｳｴｲｸﾗｯﾁAS	21	ホﾞｰﾙﾊﾞ" ﾏﾘﾝｸﾞ	30	ｳｯｼﾔｰ	39	ｶﾊﾞｰ(Ｂ)	50	ｷｬｯﾌﾟ	59	ｳｯｼﾔｰ
4	ﾘｰﾌｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	13	ｸﾗｯﾁﾘﾝｸﾞ	22	ホﾞ" ﾃﾞ" ﾔｶﾊﾞ" -AS	31	ｼｬﾌﾄ	40	ｶﾗｰ	51	ﾘｰﾌｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	60	ｳｯｼﾔｰ
5	ホﾞｰﾙﾊﾞ" ﾏﾘﾝｸﾞ	14	ﾌﾞﾚｰﾄ	23	ﾅﾊﾞ" ﾏﾀﾏﾀｯﾁ" ﾈｼﾞ	32	ｱｰﾙﾊﾞﾊﾞ -	41	ﾗｲﾝﾛｰﾗｰ	52	ｳｯｼﾔｰ	62	ﾘﾝｸﾞ
6	ｵｼﾞﾚｰﾄｷﾞ" ﾔｰ	15	ﾌﾞﾚｰﾄ	24	ﾋﾔｱﾀﾏﾀｯﾁ" ﾈｼﾞ	33	ﾄﾗｽﾞｱﾀﾏﾀｯﾁ" ﾈｼﾞ	42	ｶﾗｰ	53	ｳｯｼﾔｰ	63	ﾄﾞﾗｸﾞ/ﾌﾞ" AS
7	ｵｼﾞﾚｰﾃｲﾝｸﾞ" ﺳﾗｲﾀﾞ" AS	16	ﾋﾔｱﾀﾏﾀｯﾁ" ﾈｼﾞ	25	ｷｬｯﾌﾟ	34	ｶﾊﾞ" -(A)	43	ｶﾗｰ	54	ﾊﾞﾝﾄﾞ ﾚAS		
8	ﾋﾞ" ﾕｵﾝ	17	ﾄﾞﾗｲﾌﾞ" ﾎﾞ" ﾔｰ	26	ﾄﾗｽﾞｱﾀﾏﾀｯﾁ" ﾈｼﾞ	35	ﾄﾗｽﾞｱﾀﾏﾀｯﾁ" ﾈｼﾞ	44	ﾄﾗｽﾞｺﾈｼﾞ" (ﾒｲﾄﾞﾂｷ)	56	ﾊｳｽﾞｷﾞ" ｶﾞ" ﾈ		
9	ホﾞｰﾙﾊﾞ" ﾏﾘﾝｸﾞ	18	ホﾞｰﾙﾊﾞ" ﾏﾘﾝｸﾞ	27	ﾛｰﾀｰ	36	ﾊﾞ" -ﾙAS	46	ﾅｯﾄ	55	ｳｯｼﾔｰ		

### CREST 2004

No.	部 品 名	No.	部 品 名	No.	部 品 名	No.	部 品 名	No.	部 品 名	No.	部 品 名	No.	部 品 名
1	ホﾞディAS	10	ﾌﾞﾚｰﾄ	19	ﾘﾝｸﾞ	28	ｷｬｯﾌﾟ ﾔﾄ	37	ｼｬﾌﾄ	48	ﾋﾔｱﾀﾏﾀｯﾁ" ﾈｼﾞ	57	ｽｸﾘｭｰAS
2	ｶﾑ	11	ﾋﾔｱﾀﾏﾀｯﾁ" ﾈｼﾞ	20	ｳｯｼﾔｰ	29	ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	38	ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	49	ｳｯｼﾔｰ	58	ｽﾌﾟｰﾙAS
3	ﾘﾊﾞｰ	12	ｸﾗｳｴｲｸﾗｯﾁAS	21	ホﾞｰﾙﾊﾞ" ﾏﾘﾝｸﾞ	30	ｳｯｼﾔｰ	39	ｶﾊﾞｰ(Ｂ)	50	ｷｬｯﾌﾟ	59	ｳｯｼﾔｰ
4	ﾘｰﾌｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	13	ｸﾗｯﾁﾘﾝｸﾞ	22	ホﾞ" ﾃﾞ" ﾔｶﾊﾞ" -AS	31	ｼｬﾌﾄ	40	ｶﾗｰ	51	ﾘｰﾌｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	60	ｳｯｼﾔｰ
5	ホﾞｰﾙﾊﾞ" ﾏﾘﾝｸﾞ	14	ﾌﾞﾚｰﾄ	23	ﾅﾊﾞ" ﾏﾀﾏﾀｯﾁ" ﾈｼﾞ	32	ｱｰﾙﾊﾞﾊﾞ -	41	ﾗｲﾝﾛｰﾗｰ	52	ｳｯｼﾔｰ	62	ﾘﾝｸﾞ
6	ｵｼﾞﾚｰﾄｷﾞ" ﾔｰ	15	ﾌﾞﾚｰﾄ	24	ﾋﾔｱﾀﾏﾀｯﾁ" ﾈｼﾞ	33	ﾄﾗｽﾞｱﾀﾏﾀｯﾁ" ﾈｼﾞ	42	ｶﾗｰ	53	ｳｯｼﾔｰ	63	ﾄﾞﾗｸﾞ/ﾌﾞ" AS
7	ｵｼﾞﾚｰﾃｲﾝｸﾞ" ﺳﾗｲﾀﾞ" AS	16	ﾋﾔｱﾀﾏﾀｯﾁ" ﾈｼﾞ	25	ｷｬｯﾌﾟ	34	ｶﾊﾞ" -(A)	43	ｶﾗｰ	54	ﾊﾞﾝﾄﾞ ﾚAS		
8	ﾋﾞ" ﾕｵﾝ	17	ﾄﾞﾗｲﾌﾞ" ﾎﾞ" ﾔｰ	26	ﾄﾗｽﾞｱﾀﾏﾀｯﾁ" ﾈｼﾞ	35	ﾄﾗｽﾞｱﾀﾏﾀｯﾁ" ﾈｼﾞ	44	ﾄﾗｽﾞｺﾈｼﾞ" (ﾒｲﾄﾞﾂｷ)	56	ﾊｳｽﾞｷﾞ" ｶﾞ" ﾈ		
9	ホﾞｰﾙﾊﾞ" ﾏﾘﾝｸﾞ	18	ホﾞｰﾙﾊﾞ" ﾏﾘﾝｸﾞ	27	ﾛｰﾀｰ	36	ﾊﾞ" -ﾙAS	46	ﾅｯﾄ	55	ｳｯｼﾔｰ		

### CREST 2500/2506/2508

No.	部 品 名	No.	部 品 名	No.	部 品 名	No.	部 品 名	No.	部 品 名	No.	部 品 名	No.	部 品 名
1	ホﾞディAS	10	ﾌﾞﾚｰﾄ	19	ﾘﾝｸﾞ	28	ｷｬｯﾌﾟ ﾔﾄ	37	ｼｬﾌﾄ	48	ﾋﾔｱﾀﾏﾀｯﾁ" ﾈｼﾞ	57	ｽｸﾘｭｰAS
2	ｶﾑ	11	ﾋﾔｱﾀﾏﾀｯﾁ" ﾈｼﾞ	20	ｳｯｼﾔｰ	29	ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	38	ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	49	ｳｯｼﾔｰ	58	ｽﾌﾟｰﾙAS
3	ﾘﾊﾞｰ	12	ｸﾗｳｴｲｸﾗｯﾁAS	21	ホﾞｰﾙﾊﾞ" ﾏﾘﾝｸﾞ	30	ｳｯｼﾔｰ	39	ｶﾊﾞｰ(Ｂ)	50	ｷｬｯﾌﾟ	59	ｳｯｼﾔｰ
4	ﾘｰﾌｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	13	ｸﾗｯﾁﾘﾝｸﾞ	22	ホﾞ" ﾃﾞ" ﾔｶﾊﾞ" -AS	31	ｼｬﾌﾄ	40	ｶﾗｰ	51	ﾘｰﾌｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	60	ｳｯｼﾔｰ
5	ホﾞｰﾙﾊﾞ" ﾏﾘﾝｸﾞ	14	ﾌﾞﾚｰﾄ	23	ﾅﾊﾞ" ﾏﾀﾏﾀｯﾁ" ﾈｼﾞ	32	ｱｰﾙﾊﾞﾊﾞ -	41	ﾗｲﾝﾛｰﾗｰ	52	ｳｯｼﾔｰ	61	ｳｯｼﾔｰ
6	ｵｼﾞﾚｰﾄｷﾞ" ﾔｰ	15	ﾌﾞﾚｰﾄ	24	ﾋﾔｱﾀﾏﾀｯﾁ" ﾈｼﾞ	33	ﾄﾗｽﾞｱﾀﾏﾀｯﾁ" ﾈｼﾞ	42	ｶﾗｰ	53	ｳｯｼﾔｰ	62	ﾘﾝｸﾞ
7	ｵｼﾞﾚｰﾃｲﾝｸﾞ" ﺳﾗｲﾀﾞ" AS	16	ﾋﾔｱﾀﾏﾀｯﾁ" ﾈｼﾞ	25	ｷｬｯﾌﾟ	34	ｶﾊﾞ" -(A)	43	ｶﾗｰ	54	ﾊﾞﾝﾄﾞ ﾚAS	63	ﾄﾞﾗｸﾞ/ﾌﾞ" AS
8	ﾋﾞ" ﾕｵﾝ	17	ﾄﾞﾗｲﾌﾞ" ﾎﾞ" ﾔｰ	26	ﾄﾗｽﾞｱﾀﾏﾀｯﾁ" ﾈｼﾞ	35	ﾄﾗｽﾞｱﾀﾏﾀｯﾁ" ﾈｼﾞ	44	ﾄﾗｽﾞｺﾈｼﾞ" (ﾒｲﾄﾞﾂｷ)	56	ﾊｳｽﾞｷﾞ" ｶﾞ" ﾈ		
9	ホﾞｰﾙﾊﾞ" ﾏﾘﾝｸﾞ	18	ホﾞｰﾙﾊﾞ" ﾏﾘﾝｸﾞ	27	ﾛｰﾀｰ	36	ﾊﾞ" -ﾙAS	46	ﾅｯﾄ	55	ｳｯｼﾔｰ		

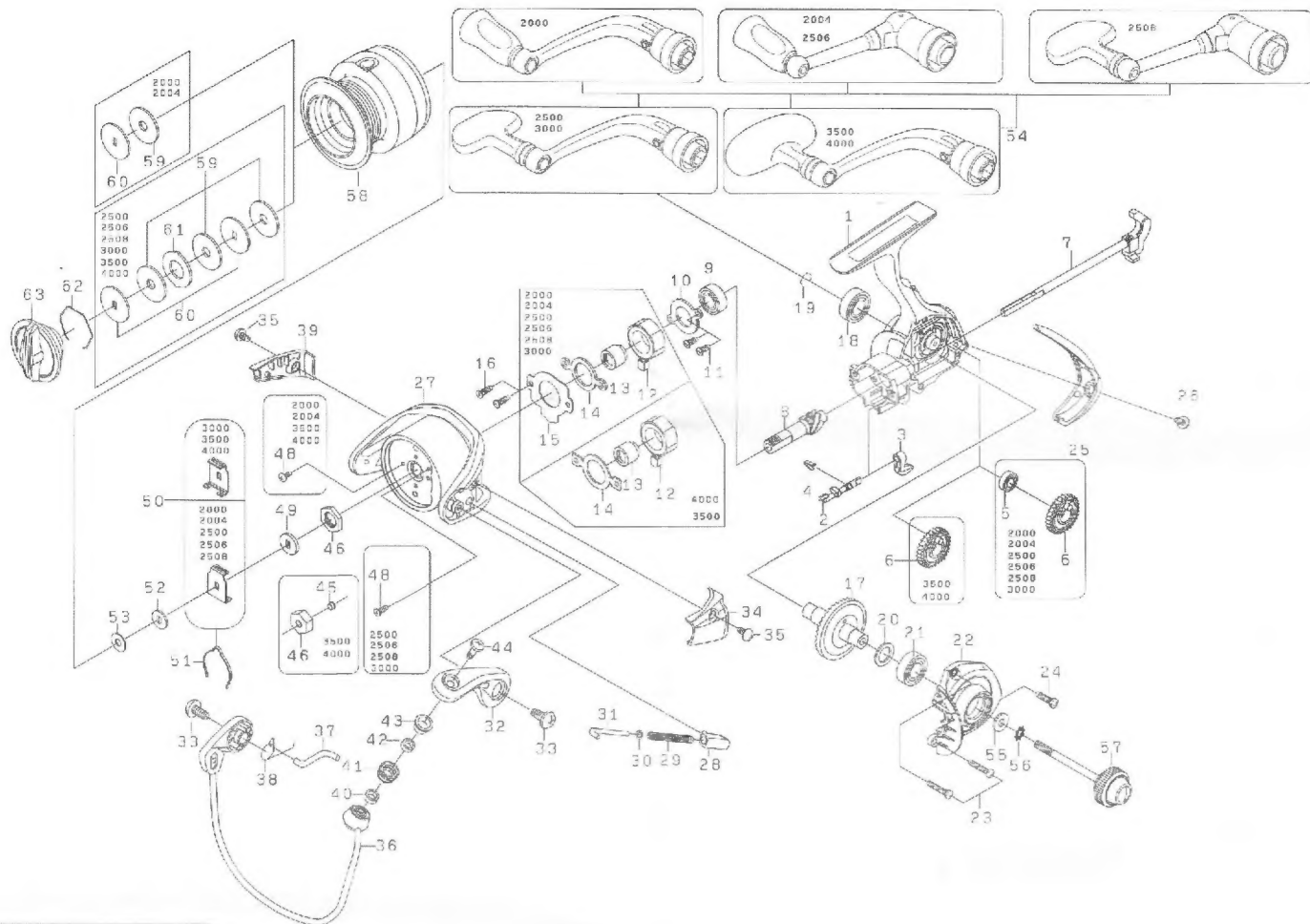
### CREST 3000

No.	部 品 名	No.	部 品 名	No.	部 品 名	No.	部 品 名	No.	部 品 名	No.	部 品 名	No.	部 品 名
1	ホﾞディAS	10	ﾌﾞﾚｰﾄ	19	ﾘﾝｸﾞ	28	ｷｬｯﾌﾟ ﾔﾄ	37	ｼｬﾌﾄ	48	ﾋﾔｱﾀﾏﾀｯﾁ" ﾈｼﾞ	57	ｽｸﾘｭｰAS
2	ｶﾑ	11	ﾋﾔｱﾀﾏﾀｯﾁ" ﾈｼﾞ	20	ｳｯｼﾔｰ	29	ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	38	ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	49	ｳｯｼﾔｰ	58	ｽﾌﾟｰﾙAS
3	ﾘﾊﾞｰ	12	ｸﾗｳｴｲｸﾗｯﾁAS	21	ホﾞｰﾙﾊﾞ" ﾏﾘﾝｸﾞ	30	ｳｯｼﾔｰ	39	ｶﾊﾞｰ(Ｂ)	50	ｷｬｯﾌﾟ	59	ｳｯｼﾔｰ
4	ﾘｰﾌｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	13	ｸﾗｯﾁﾘﾝｸﾞ	22	ホﾞ" ﾃﾞ" ﾔｶﾊﾞ" -AS	31	ｼｬﾌﾄ	40	ｶﾗｰ	51	ﾘｰﾌｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	60	ｳｯｼﾔｰ
5	ホﾞｰﾙﾊﾞ" ﾏﾘﾝｸﾞ	14	ﾌﾞﾚｰﾄ	23	ﾅﾊﾞ" ﾏﾀﾏﾀｯﾁ" ﾈｼﾞ	32	ｱｰﾙﾊﾞﾊﾞ -	41	ﾗｲﾝﾛｰﾗｰ	52	ｳｯｼﾔｰ	61	ｳｯｼﾔｰ
6	ｵｼﾞﾚｰﾄｷﾞ" ﾔｰ	15	ﾌﾞﾚｰﾄ	24	ﾋﾔｱﾀﾏﾀｯﾁ" ﾈｼﾞ	33	ﾄﾗｽﾞｱﾀﾏﾀｯﾁ" ﾈｼﾞ	42	ｶﾗｰ	53	ｳｯｼﾔｰ	62	ﾘﾝｸﾞ
7	ｵｼﾞﾚｰﾃｲﾝｸﾞ" ﺳﾗｲﾀﾞ" AS	16	ﾋﾔｱﾀﾏﾀｯﾁ" ﾈｼﾞ	25	ｷｬｯﾌﾟ	34	ｶﾊﾞ" -(A)	43	ｶﾗｰ	54	ﾊﾞﾝﾄﾞ ﾚAS	63	ﾄﾞﾗｸﾞ/ﾌﾞ" AS
8	ﾋﾞ" ﾕｵﾝ	17	ﾄﾞﾗｲﾌﾞ" ﾎﾞ" ﾔｰ	26	ﾄﾗｽﾞｱﾀﾏﾀｯﾁ" ﾈｼﾞ	35	ﾄﾗｽﾞｱﾀﾏﾀｯﾁ" ﾈｼﾞ	44	ﾄﾗｽﾞｺﾈｼﾞ" (ﾒｲﾄﾞﾂｷ)	56	ﾊｳｽﾞｷﾞ" ｶﾞ" ﾈ		
9	ホﾞｰﾙﾊﾞ" ﾏﾘﾝｸﾞ	18	ホﾞｰﾙﾊﾞ" ﾏﾘﾝｸﾞ	27	ﾛｰﾀｰ	36	ﾊﾞ" -ﾙAS	46	ﾅｯﾄ	55	ｳｯｼﾔｰ		

### CREST 3500/4000

No.	部 品 名	No.	部 品 名	No.	部 品 名	No.	部 品 名	No.	部 品 名	No.	部 品 名	No.	部 品 名
1	ホﾞディAS	11	ﾋﾔｱﾀﾏﾀｯﾁ" ﾈｼﾞ	21	ホﾞｰﾙﾊﾞ" ﾏﾘﾝｸﾞ	30	ｳｯｼﾔｰ	39	ｶﾊﾞｰ(Ｂ)	49	ｳｯｼﾔｰ	58	ｽﾌﾟｰﾙAS
2	ｶﾑ	12	ｸﾗｳｴｲｸﾗｯﾁAS	22	ホﾞ" ﾃﾞ" ﾔｶﾊﾞ" -AS	31	ｼｬﾌﾄ	40	ｶﾗｰ	50	ｷｬｯﾌﾟ	59	ｳｯｼﾔｰ
3	ﾘﾊﾞｰ	13	ｸﾗｯﾁﾘﾝｸﾞ	23	ﾅﾊﾞ" ﾏﾀﾏﾀｯﾁ" ﾈｼﾞ	32	ｱｰﾙﾊﾞﾊﾞ -	41	ﾗｲﾝﾛｰﾗｰ	51	ﾘｰﾌｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	60	ｳｯｼﾔｰ
4	ﾘｰﾌｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	14	ﾌﾞﾚｰﾄ	24	ﾋﾔｱﾀﾏﾀｯﾁ" ﾈｼﾞ	33	ﾄﾗｽﾞｱﾀﾏﾀｯﾁ" ﾈｼﾞ	42	ｶﾗｰ	52	ｳｯｼﾔｰ	61	ｳｯｼﾔｰ
5	ホﾞｰﾙﾊﾞ" ﾏﾘﾝｸﾞ	15	ﾌﾞﾚｰﾄ	25	ｷｬｯﾌﾟ	34	ｶﾊﾞ" -(A)	43	ｶﾗｰ	53	ｳｯｼﾔｰ	62	ﾘﾝｸﾞ
6	ｵｼﾞﾚｰﾄｷﾞ" ﾔｰ	16	ﾋﾔｱﾀﾏﾀｯﾁ" ﾈｼﾞ	26	ﾄﾗｽﾞｱﾀﾏﾀｯﾁ" ﾈｼﾞ	35	ﾄﾗｽﾞｱﾀﾏﾀｯﾁ" ﾈｼﾞ	44	ﾄﾗｽﾞｺﾈｼﾞ" (ﾒｲﾄﾞﾂｷ)	54	ﾊﾞﾝﾄﾞ ﾚAS	63	ﾄﾞﾗｸﾞ/ﾌﾞ" AS
7	ｵｼﾞﾚｰﾃｲﾝｸﾞ" ﺳﾗｲﾀﾞ" AS	17	ﾄﾞﾗｲﾌﾞ" ﾎﾞ" ﾔｰ	27	ﾛｰﾀｰ	36	ﾊﾞ" -ﾙAS	45	ｶﾗｰ	56	ﾊｳｽﾞｷﾞ" ｶﾞ" ﾈ		
8	ﾋﾞ" ﾕｵﾝ	18	ホﾞｰﾙﾊﾞ" ﾏﾘﾝｸﾞ	28	ｷｬｯﾌﾟ ﾔﾄ	37	ｼｬﾌﾄ	46	ﾅｯﾄ	55	ｳｯｼﾔｰ		
9	ホﾞｰﾙﾊﾞ" ﾏﾘﾝｸﾞ	19	ﾘﾝｸﾞ	29	ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	38	ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	48	ﾋﾔｱﾀﾏﾀｯﾁ" ﾈｼﾞ	57	ｽｸﾘｭｰAS		
10	ﾌﾞﾚｰﾄ	20	ｳｯｼﾔｰ										

※調整、その他の理由により、展開図、部品表内容が製品と一致しない場合がありますので、あらかじめご了承ください。



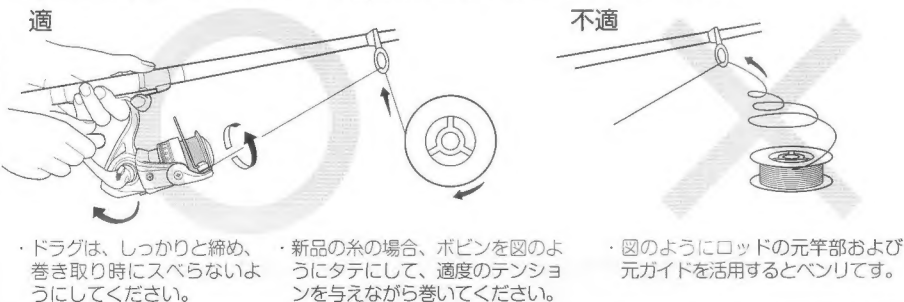
## ●テクノロジー紹介

### ツイストバスター (TB)

スピニングリールをご使用中に、よくあるライントラブルとしてリール各部・ロッドのガイドへの糸がらみなどがあげられます。その原因には、もちろんキャスト時のミスや 風の影響などもありますが、じつは糸のヨレが大きな影響を与えていたのです。

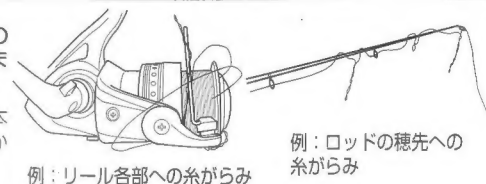
ツイストバスターは、糸巻き取り時のヨレ※1を大巾に解消しました。ご使用方法はカンタン。基本的には、これまでのスピニングリールと同じです。ただし、お客様が糸を巻かれるときには、最初からツイストバスターの性能を十分に発揮させるため、以下の方法をおすすめします。

■新品の糸を巻かれる場合には、下図のように巻くことをおすすめします。



#### ※1 糸巻き取り時の糸ヨレ

・スピニングリールにおける糸ヨレには、釣法・使用糸・ロッド・その他タックルの影響や、ドラグによる糸引き出し時に発生するヨレなどがありますが、ライントラブルの大きな原因となるほどの糸ヨレは、糸を巻き取るときに多く発生します。ツイストバスターが、その糸を巻き取るときに発生する糸ヨレを大巾に解消しました。



#### ⚠️ ご注意

※ツイストバスターによる糸ヨレの解消率は、釣種・釣法・糸の素材・形状などにより多少異なります。

1. 以下のように糸ヨレがあまり発生しない状況下では、今までの製品との性能差がはっきりと出ないことがあります。

- ①糸のテンションが低い場合
- ②キャスト距離が短い場合

2. 以下のような場合は、ツイストバスターの性能が十分に発揮されないことがあります。

- ①ドラグを多用した場合
- ②竿の元ガイドとの距離が極端に短い場合
- ③PEラインをご使用の場合

※ただし、PEラインはその特性（編み糸構造）上、糸ヨレが発生してもトラブルにはなりにくくなっています。

### ABS(アンチバックラッシュシステム)

スピニングリールをご使用中に、よくあるライントラブルとしてバックラッシュがあります。ABS(アンチバックラッシュシステム)は、そのトラブルを大幅に解消しました。

#### ⚠️ ご注意

ABS(アンチバックラッシュシステム)によるバックラッシュ（ゴップ）の解消率は、釣種・糸の状態・キャスト時のミスや風の影響などにより多少異なります。

以下のような場合は、ABS(アンチバックラッシュシステム)の性能が十分に発揮されないことがあります。

- 1. 糸を弱いテンションで巻いた場合
- 2. 糸を標準巻糸量より多く巻いた場合

例：バックラッシュ（パーマ、ゴップ）

